

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-500422 (P2005-500422A)

【公表日】平成 17 年 1 月 6 日 (2005.1.6)

【年通号数】公開・登録公報 2005-001

【出願番号】特願 2003-521711 (P2003-521711)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

B 3 2 B 7/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/45 (2006.01)

C 0 9 B 5/24 (2006.01)

C 0 9 B 67/02 (2006.01)

C 0 9 B 67/20 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

C 0 9 D 123/00 (2006.01)

C 0 9 D 127/06 (2006.01)

C 0 9 D 133/08 (2006.01)

C 0 9 D 133/12 (2006.01)

C 0 9 D 167/00 (2006.01)

C 0 9 D 169/00 (2006.01)

C 0 9 D 175/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 101/00

B 3 2 B 7/02 1 0 3

C 0 8 K 5/45

C 0 9 B 5/24

C 0 9 B 67/02 A

C 0 9 B 67/20 F

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 123/00

C 0 9 D 127/06

C 0 9 D 133/08

C 0 9 D 133/12

C 0 9 D 167/00

C 0 9 D 169/00

C 0 9 D 175/04

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 12 日 (2005.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

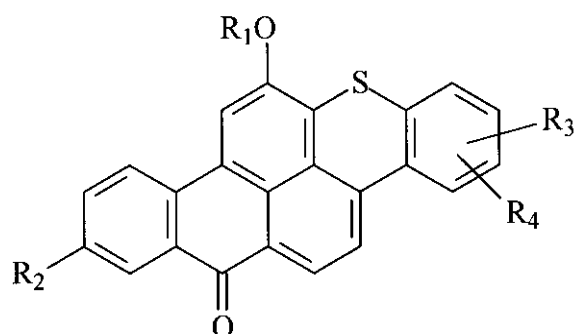
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリマーマトリックスと以下の式

【化 1】



(式中、 R_1 は炭素原子数 5 ~ 22 の直鎖アルキル基または炭素原子数 3 ~ 22 の分枝鎖アルキル基であり、

R_2 、 R_3 および R_4 はそれぞれ独立して水素または炭素原子数 1 ~ 4 のアルキルである。) の化合物を含む物品。

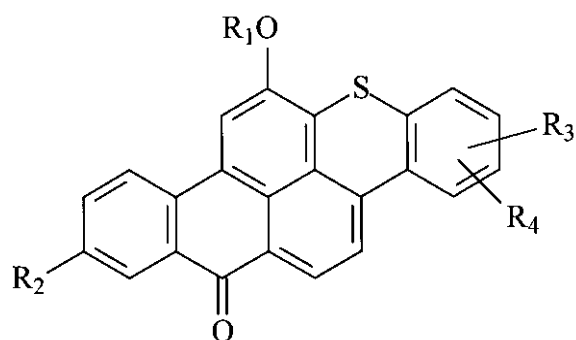
【請求項 2】

蛍光輝度率は少なくとも 3 である、請求項 1 に記載の物品。

【請求項 3】

(a) 以下の式

【化 5】



(式中、 R_1 は炭素原子数 1 ~ 22 の直鎖または分枝鎖アルキル基であり、

R_2 、 R_3 および R_4 はそれぞれ独立して水素または炭素原子数 1 ~ 4 のアルキルである。) の化合物と、

(b) 膜形成性樹脂と、

(c) 溶媒と、

を含む塗料組成物。